

令和 3 年 11 月の市民の声（全 25 通のうち 18 通）

※ 1 通で複数意見あり

◇旧第二上田小学校周辺の管理について

【ご意見・ご提案など】

昨年もお願ひしました件について、再要望いたします。昨冬の大雪により、グラウンド周りの桜の枝が折れているにもかかわらず、雪解けから今日まで処理がなされておられません。昨年度、回答で管理することでしたが、見回りもされていないようです。できないのであれば、グラウンド周りの木の伐採を要望いたします。

廃校跡地はどうでも良いと思われているかもしれませんが、近隣住民の迷惑も考えてもらいたいと思います。納得がいく回答を求めます。

（令和 3 年 11 月 12 日）

【お返事】

旧第二上田小学校の管理につきましては、昨年度もご意見をいただきました。ご意見を踏まえ、今年度は学校教育課で定期的に巡視を行い、状況を確認してまいりました。また、旧第二上田小学校が新型コロナウイルスワクチンの接種会場となったこともあり、学校教育課の職員がワクチン接種業務に従事する際には、併せて確認を行うようにしてまいりました。

今回のご指摘を受け、学校敷地法面下に桜の枝があることを確認しました。現場の状況から、折れて道路上に落下した枝を移動し、安全と交通の確保をしていただいたのではないかと推察しました。管理が行き届かず、ご迷惑をおかけしたこと、お詫び申し上げます。

桜の枝については、12月1日に落ち葉の清掃作業を予定しておりますので、その際に撤去を行います。また併せて校舎・グラウンド周りを点検し、破損するおそれがあるものは、撤去等の対応を行います。

今後も定期的に巡視を行い、状況の把握に努めてまいります。

すが、お気づきの点や危険な状況がありましたら、学校教育課までご一報いただけますと幸いです。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(担当：学校教育課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇本気井フェスの開催について

【ご意見・ご提案など】

南魚沼をあげて、本気井をそれぞれのお店で開催していますが、年に一度、本気井を提供しているお店を集めて、本気井フェスをしたらどうでしょうか。

都内では北海道展や、肉フェス、ビールフェスなどは集客力もあります。

公園を使ってお店を集めて、そこに行けば色々な本気井が食べられます！というイベントなら、街も賑わうと思います。

公園で開催もいいですが、せっかく塩沢には牧之通りなんかもあるので、塩沢のお祭りでやるような場所で、各お店が出店するような形はいかがでしょうか。

せっかく本気井の知名度もでてきたので、イベントとして2日や3日限定で、一箇所にお店が集まってくれたら私も行きたいです。

(令和3年11月12日)

【お返事】

「南魚沼、本気井キャンペーン」の参加店舗を集めた本気井フェスの開催につきまして、貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。当市でも、南魚沼産のコシヒカリ・本気井をより多くの方へ発信するため、新たな取組を関係団体と協議しているところです。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、市内のまつりなど、各種イベントが中止となり、飲食店の営業や観光客の受け入れにも制限が掛かる状況でしたが、市民の皆様のお力添えをいただきながら、市内にも少しずつ人流を取り戻し始めたと考えています。

しかしながら、飲食を伴うイベントの開催には、現在も細心の注意と最善の対策が必要であり、ご提案の「本気井フェス」のようなイベントは、突然の中止による出店者への影響も十分考慮しながら、慎重な協議を重ねる必要があります。

この度のご意見も参考に、参加者やスタッフ全員が、安全に安心して参加できる企画について、引き続き関係団体・参

加店舗の皆さんと協議し、食による町おこしを進めてまいります。

(担当：商工観光課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇全飲食店で飲酒の年齢確認を義務化する条例制定を

【ご意見・ご提案など】

現在、南魚沼市内の飲食店において、未成年（高校生）に酒を提供するお店があります。私が把握しているだけでも何軒かあります。六日町駅前エリア及び坂戸橋付近エリアほか。

ついては、市内の全飲食店において、年齢確認を義務とする条例を制定して頂きたくお願い申し上げます。飲酒をする未成年も勿論悪いのですが、どう見ても未成年に対して、何の確認もせず酒を提供する大人が一番の悪と思います。

早急に市議会にてご検討頂き、子供達が安心安全に過ごせる南魚沼市にして頂きたいと切望致します。

（令和3年11月14日）

【お返事】

「市内の全飲食店において、飲酒の年齢確認を義務化する条例の制定」に関しましては、すでに新潟県青少年健全育成条例の中で、「未成年の喫煙・飲酒行為、またはこれらの行為をすることを知って、場所を提供し、又は斡旋してはならない。」と規制されています。

もし、未成年に酒類を提供する店舗があれば、県条例違反となる行為であり、許されるものではありません。

県条例で規制されている行為であることから、市で独自に年齢確認を義務化する条例を制定する考えはありませんが、今後も機会を通じて、飲食店などに働きかけを行ってまいります。

（担当：秘書広報課）

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇市内の公園について

【ご意見・ご提案など】

1歳と6歳の子どもがいますが、市内に行きたいと思う公園がありません。休日は、十日町市のめぐランドや桂公園、堀之内の月岡公園などに行っています。

八色の森公園は広いのですが、遊具が少ない。駐車場も敷地も広いのにもったいないですね。夏は月岡公園みたいに水遊びできる公園が欲しいです。

南魚沼市は遊具の数を減らしていると聞いたのですが、それは市民の要望でしょうか。

また、冬はせっかくの雪国なのに、そり遊びなどできる公園がないですね。スキー場まで行って、お金を払わないと遊べません。何年も前から子育てしやすい町を目指していると思いますが、気の利いた施設ができていません。

ほのぼのの広場は乳幼児には良いかもしれませんが、少し狭いです。子どもが思いっきり遊べて、親も行きたいと思う公園があれば、子育てしやすい、住みたいと思う町になるのではないのでしょうか。期待しています。

(令和3年11月18日)

【お返事】

南魚沼市で管理している公園は、南魚沼市都市公園条例で定める25か所のほか、河川敷に設置された公園や県が管理をしている八色の森公園などがあります。

公園にはそれぞれの役割や特色に応じた施設の配置を行っていますが、多くの公園で遊具の老朽化が進んでいるため、定期的に点検を実施し、危険な遊具は交換または修繕等の措置を行っています。しかしながら中には直ちに対応できず、状況によっては遊具を撤去する場合があります。

多様な遊びを通じて子どもは成長するものであり、子どものチャレンジ心を引き出すバリエーション豊かな遊具が必要であると考えています。市外にある公園施設を参考にしながら、子どもたちにとって魅力的で様々な遊びを提供できる公

園づくりに取り組んでまいります。

また、市内には街区公園と呼ばれる小さな公園が多くあります。大型遊具などは少ないものの、季節によって多彩な景色を楽しめ、自然に親しむことのできる公園となっています。自然の環境や立地を活かしたあそびで豊かな感性を育む場としても公園をお役立てください。

このたびは、貴重なご意見をいただきありがとうございます。

(担当：都市計画課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇道路の白線・標識について

【ご意見・ご提案など】

- ①道路の白線が消えている状態が何年も続いています。雨の日や夜はとても危険と感じています。
- ②道路標識も絵や文字、色が消えている物がどの地域も目立つ気がします。

早急に対処が望まれると思いますが、いかがなものでしょうか。下から上げるのではなく、上からの指示が必要なのだと思います。

(令和3年11月19日)

【お返事】

道路の区画線や標識などの補修につきましては、毎年、行政区から寄せられる要望箇所や小中学校の通学路等を中心として、順次実施しています。この度いただきましたご意見を踏まえ、今後は照明の有無などの道路状況も調査しながら実施していきたいと考えております。

しかし、劣化している区画線や標識は市内全域にあり、路線の優先度や緊急性を考慮しながら実施しているため、すぐに補修を実施できない場所もあります。ご理解いただきますようお願いいたします。

(担当：建設課)

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇車椅子での外出手段について

【ご意見・ご提案など】

車椅子生活の私ですが、外出したくても一人では出かけられません。日中、家族は仕事に行きますので、家族の手をわずらわせず、外出できる手段を見つけて欲しいです。

車椅子では市民バスにも乗れませんし、そもそも市民バスのルートにもありません。

私のような人間でも誰かのためになりたいです。

(令和3年11月22日)

【お返事】

市では、障がいを持っていて車の運転ができない方が、外出や社会参加などをするための一助として、タクシー利用料金助成事業を行っています。これは、タクシー料金の一部を助成するための利用券を交付するもので、利用券1枚当たりの助成額は500円となっています。できるだけ多くの方がこの事業を活用できるよう、交付枚数は1人につき年間30枚までとしています。外出する頻度によっては、利用券が不足する場合もあるかもしれませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

市民バスにつきましても、雪国であるため、降雪期のローステップバスの導入が難しいのが現状ですが、車椅子でも乗車できるバスの導入や、路線などについて、継続して検討を行っていきたいと考えています。

「誰かの役に立ちたい」という思いは素晴らしいと思います。相談支援センターみなみうおぬま(電話770-1331)では、車椅子の方にパソコン教室の講師をお願いするなど、社会参加の機会を設けています。また、ピア(当事者)活動も行っており、身体に障がいがある方たちの「語る場」など、さまざまな活動を行っています。その他にも身体障がい者協会とも協働して活動を行っています。詳しくは、福祉課までお問い合わせください。

(担当：福祉課)

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇用水路の蓋について

【ご意見・ご提案など】

市野江地区には大きな用水路があります。降雪時などには大変便利なのですが、蓋がないので大変危険です。2年程前には近所の高齢の方が落ちて自力で上がれず、皆で救助したことがあります。また、小さい子どもが落ちると、増水時にはあっという間に流されてしまいます。

ぜひ、市の方で調査に来ていただき、蓋を作って欲しいと思います。

(令和3年11月22日)

【お返事】

ご意見をいただきました市道脇の用水路について、現地を確認したところ、水路に蓋を設置するには、大規模な工事が必要となるものでした。

毎年、市には各行政区から市道の安全対策や修繕など、多くの要望をいただいておりますが、限られた予算の中で優先順位をつけながら、順次対応している状況です。このため、この度ご要望いただいたような大規模な工事の実施は、極めて困難な状況です。

当面の安全対策として、現在消えてしまっている路肩の白線（区画線）の引き直しを来年度以降に行いますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、転落防止用の安全柵設置は検討が可能です。安全策の設置を要望されるようでしたら、行政区内で相談をしていただき、行政区長様を通じて要望書をご提出いただきますようお願いいたします。

(担当：建設課)

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇若者の低賃金について

【ご意見・ご提案など】

私は30代ですが、給料は手取りで14万円程にしかありません。この給料で子どもを育て、暮らしていくのはとても大変です。毎日暮らすのがやっとです。市に言うのも間違っているかもしれませんが、私たち30代、20代の女性のほとんどはこのような給料です。ちなみに入社して8年目です。

日々物価も上がり、税金も納めなければならない。車も無いと生きられない。働いても働いても暮らしは楽になりません。私たち世代の賃金アップ等あるといいなと思います。

南魚沼市から国へ、この声が届くといいなと思い、書かせていただきました。

(令和3年11月22日)

【お返事】

若者の低賃金につきましては、国も働き方改革を通じて最低賃金の引き上げに取り組んでいるところであり、市としても移住定住や雇用促進の側面から、首都圏との賃金格差を課題に感じているところです。最低賃金は年々引き上げられているものの、残念ながら皆さまが実感できるほどに進んでいないのが現状です。

国の統計調査では、全国との平均年収と比較すると、新潟県の平均年収は大幅に低く、また、女性や若い方の平均年収が低い傾向にあります。市では引き続き、事業者へ働き方改革に向けた支援制度などを周知するとともに、国へ働きかけてまいります。

(担当：商工観光課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇住民健診の看護師について

【ご意見・ご提案など】

住民健診の受付を元看護師の方がしていて、1日の日当が1万円と聞いているが、看護師の資格が無くてもできる仕事内容だと思うので、1万円は高すぎる。

また、誰が来たとか、問診票の内容を他の人にベラベラ話しているようなので、きちんと教育するべきではないか。

住民健診に行きたくても、行きづらい。60歳以上の方は採用するべきではないと思う。

(令和3年11月22日)

【お返事】

市の住民健診では、受付業務を事務職員が対応し、各種健診の問診業務は看護職が行っています。また、看護職の賃金は、魚沼地域医師会の金額に準じて、時給1,375円としています。

看護職が、問診内容等の個人情報了他に漏らすことはありません。しかしながら、健診に従事している保健師等に報告業務を行うことがあり、誤解を招く言動がみられたことに関して、深くお詫び申し上げます。今後は、このような誤解を招くことのないよう、言動などには厳重に注意を払い、従事するスタッフに対し、個人情報の取り扱いについて改めて注意喚起を行います。

なお、この地域は看護職員数が不足していることから、健診業務は60歳以上の看護師に依頼することが多くなっているのが現状です。この点につきましては、ご理解いただきますようお願いいたします。

今後も皆様に安心して住民健診を受けていただけるよう、職員への指導・教育を徹底してまいります。

(担当：保健課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇水道料金低減についての提案

【ご意見・ご提案など】

水道事業については、いつもミネラル豊富で安心、安全な水を供給していただき、感謝申し上げます。

市民からは、「料金が高いから下げろ」などと言われ、容易ではないと思いますが、その料金を少しでも安くできる可能性を含む提案をいたします。

今ある畔地浄水場もいつかは耐用年数がきて、新設をしなければなりません。その新設時にはぜひ、三国川ダムから浄水場へ取水できる、ダムの真下近くに新設をしていただくことが将来的に得策と考えます。その利点は、今ある畔地浄水場よりも海拔が高く、高低差を利用することで、自然流水で市内全域に給水できる可能性も大きく、現在給水に必要なポンプアップの必要性が大幅に減少され、それに掛る設備費と電気料金、及び人件費も削減され、水道料金の低減につながるのではないのでしょうか。

また、畔地浄水場の耐用年数を待たずに、早めの対策をすることが市政の改革にもなるかもしれませんので、ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

(令和3年11月22日)

【お返事】

ご提案いただきました水道料金低減の可能性につきましては、市報9月1日号の水道特集(第2回)の中で、「畔地浄水場の将来運用」として、お知らせしています。

畔地浄水場は大規模な施設のため、更新に多額の費用が必要となることが見込まれています。このことから、少しでも将来の費用負担を軽くするため、事業方針の転換を図り、畔地浄水場の将来運用を決定しています。

具体的には、現在の「ダム水源による集中配水方式」から「井戸水源による地域別水源方式」への変更です。将来的には、魚野川の東西を6つのブロックに分け、それぞれの地域に「井戸水源」を確保することで、災害時の断水を回避しま

す。また、地域別の井戸水源を整備して常用化することにより、畔地浄水場の更新費用の抑制や、施設規模を現在より縮小することが可能となります。令和3年度には、舞子と石打に非常用水源井戸の掘削を行っています。

「畔地浄水場をダム直下に建設する」というご提案をいただきましたが、建設費用が膨大になることが見込まれますので、上記事業方針のとおり、現在の浄水場の位置は変えずに、施設規模を縮小していく方針です。また、これと併せて料金改定を行いながら、水道料金の低減に向けて取り組んでまいります。ご理解いただきますようお願いいたします。

(担当：水道課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇八色の森公園に「フジバカマ」を植えてはどうか

【ご意見・ご提案など】

「アサギマダラ」という蝶が、今かすかなブームです。蝶が南下する秋に「フジバカマ」という植物に集います。フジバカマを植えて、アサギマダラを呼び、人を集めているところが全国に何か所かあります。八色の森公園にもいかがでしょうか。フジバカマは管理が簡単だし、アサギマダラが来なくても、秋の花として悪くありません。お金もかからないでしょう。ぜひご検討を。

(令和3年11月22日)

【お返事】

フジバカマは、秋の七草のひとつで、9月から10月にかけて咲き、アサギマダラがこの花をめがけて飛来することでも知られています。この蝶は、1,000キロメートル以上の旅の途中で、メスを呼び込むフェロモンを作るためにフジバカマの花の蜜を吸うことがわかっており、各地でフジバカマの群生拠点を育成し、アサギマダラを多数飛来させて観察する動きが広がっています。

「八色の森公園」は、新潟県が南魚沼市と魚沼市に6か所設置した奥只見レクリエーション都市公園のひとつです。魚沼市の「響きの森公園」では、フジバカマが植えてあり、アサギマダラの飛来が確認されているようです。

ご提案につきましては、公園設置者の新潟県並びに公園指定管理者にお伝えします。

このたびは、貴重なご意見をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

(担当：都市計画課)

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇女性の活用を

【ご意見・ご提案など】

行政等における女性活用が低すぎます。各地域の役員等はおおさらです。一定の割合になるまでは、何らかの決まり事としなければ、この先変わることはないでしょう。

世の変化から遅れること無きよう、早期のご決断を強く希望します。

(令和3年11月22日)

【お返事】

行政や地域における女性の登用については、当市の課題として認識しており、改善に向けて取り組んでいます。

【平成28年度からの女性登用割合の比率の推移】

	平成28年度	令和2年度	増減
市役所係長相当職	19.5%	27.7%	8.2%
市役所管理職相当職 (課長、部長相当職)	7.9%	8.5%	0.6%
行政委員会 (教育委員会など)	9.8%	16.1%	6.3%
行政の審議会等 (防災会議など)	24.9%	23.5%	△1.4%
行政区の役員	5.6%	7.3%	1.7%

女性の登用割合は、5年前と比較して増加傾向にあります。が、まだまだ十分であるとは言えない状況です。

行政委員会や審議会等においては、委員が一方の性別に偏らないよう、審議会設置時や任期満了による改選時に、各部署で女性委員の割合に配慮し、人選を行うこととしています。

行政区の役員につきましては、例年アンケートを行い、行政区の区長、副区長、会計、その他執行部などに占める女性の割合を調査しています。また、行政区には、アンケート結

果を送付し、女性の登用について配慮いただくようお願いをしています。

今年度は新たな第4次南魚沼市男女共同参画基本計画を策定するため、男女共同参画推進委員会を設置します。委員会を構成する委員には市民からの公募による委員もいます。市民のみなさんからの意見を取り入れて、行政や地域における女性役員の割合を上昇させるため、より効果的な取組を行っていきたいと考えています。

(担当：企画政策課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇ごみ回収について

【ご意見・ご提案など】

プラスチックごみの回収が、現在は月2回です。ペットボトルとは分けて出さなければならないので、夏場など、プラスチックごみ2袋とペットボトル2袋になってしまいます。いかにスーパーの惣菜に頼っているか、わかってしまいますが、それでもできるだけ燃えるごみを少なくするように頑張っていて、プラスチックごみの分別をしています。まだ理解できない人から「今日はペットボトルの日なのに、あなた、ごみ出すのかい？」などと言われることもあり、おせっかいにも説明しちゃったりしています。

逆に、瓶などはなかなかたまりません。缶も、アルミ缶は社会福祉協議会の回収に出しますので、数か月に一度で間に合っています。いろいろな家庭があるので、一概には言えませんが、瓶、缶を月1回にして、その分プラスチックごみ回収にしていただけたらいいと思います。

(令和3年11月22日)

【お返事】

プラスチックごみの分別や削減について、市民の皆さまから取り組んでいただき、感謝申し上げます。

ご指摘のとおり、市内でも年々ペットボトルやプラスチック系ごみなどの容器包装ごみが増加している状況です。瓶や缶の搬入量は、比較的減少傾向ではあるものの、回収需要も一定程度あることから、月に1回程度の収集は必要と考えています。今後のごみの排出状況に注視し、必要に応じて他の資源ごみとの同時回収を実施するなどの対応を検討してまいります。

また、今後は製品プラスチックの分別収集を実施する予定です。その際に容器包装ごみの収集回数について、検討をしたいと考えています。

この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(担当：廃棄物対策課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇灯油購入の助成金について

【ご意見・ご提案など】

ガソリン、灯油などの価格高騰で、国民、市民が苦しんでいます。雪国は、特に灯油の値上げが生活に響きます。

灯油購入に際して、助成金は考えていないのでしょうか。

(令和3年11月24日)

【お返事】

最近の原油価格の高騰による灯油代の値上がりにつきましては、政府の方で対策が検討されており、当市でもその動向を注視しています。

県内の自治体では、生活保護世帯や住民税非課税世帯などを対象に、1世帯当たり数千円程度の灯油購入費の一部助成等を行うこととしたところもあります。当市でも、他自治体の基準や条件等を調査・確認し、検討を進めているところです。なお、これまでの新型コロナウイルスによる地域経済への影響を踏まえ、当市ではプレミアム付商品券を発行しており、景気対策や消費者支援の一助になるものと期待しています。商品券をお持ちでしたら、地域のお店で灯油の購入に使えますので、ぜひご利用ください。

この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(担当：福祉課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇生ごみコンポストへの助成金について

【ご意見・ご提案など】

魚沼市では、生ごみコンポスト購入時に助成金が出ますが、南魚沼市では助成金が出ないのでしょうか。生ごみが減少し、とても良いことだと思っております。

(令和3年11月24日)

【お返事】

生ごみについては、全国で減量化が課題となっています。南魚沼市も生ごみの減量化、及び資源化の有効な手段のひとつとして、コンポスト容器購入補助金の導入について、過去に検討した経緯がありますが、現在、実施には至っていない状況です。

コンポスト容器の補助制度については、今後も市内における普及状況や効果を勘案しながら検討してまいります。

(担当：廃棄物対策課)

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇屋根融雪用灯油の補助について

【ご意見・ご提案など】

現在、高齢の年金生活で一人住まいをしています。冬は灯油を使い、屋根融雪をしています。一冬で17万円ほどの高額になってしまい、大変な出費となっています。県内のある市では、融雪支援補助を受けられると知りました。豪雪地帯である南魚沼市でも、ぜひ支援していただけたらありがたく存じます。

(令和3年11月24日)

【お返事】

当市では、高齢者や障がい者など、住宅の屋根雪除雪を自力で行うことが困難な世帯に対して、除雪費用の一部を援助する「住宅除雪援助事業」を実施しています。通常、個人の財産は、ご自身で管理していただくことが基本ですが、当市は豪雪地帯であり、屋根の雪で家屋が倒壊し、居住者に危険が及ぶことを防ぐため、市独自の事業として、除雪費用の一部を援助しているものです。

この事業は、屋根の形状、経済状態、親族の状況等、一定の基準を満たす世帯を対象としています。屋根の形状については、「人力で雪下ろしをする屋根」としていることから、現状では融雪屋根は援助の対象外となっています。

当市をはじめ、雪の多い地域の自治体では、それぞれ独自に除雪援助に関する事業を実施しています。対象や基準もさまざまですが、ご意見のように、融雪屋根を対象とした費用の一部助成を行っているところもあることから、今後はその実施状況等を調査するとともに、より良い事業に向けて研究する必要があるものと考えています。

なお、これまでの新型コロナウイルスによる地域経済への影響を踏まえ、当市ではプレミアム付商品券を発行しており、景気対策や消費者支援の一助になるものと期待しています。商品券をお持ちでしたら、地域のお店で灯油の購入に使えますので、ぜひご利用ください。

最近の原油価格の高騰による灯油の値上がりにつきましては、国で対策が検討されており、当市もその動向を注視しています。また、生活困窮世帯に対する給付金や景気対策、消費者支援についても検討されているようですので、今後、具体的な支援等の実施が決定しましたら、市報等でお知らせします。

(担当：福祉課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇浦佐駅に学習スペースの設置を

【ご意見・ご提案など】

私は、家だと勉強に集中できないので、六日町の図書館やさわらびの図書館を利用するのですが、テストの時期になると図書館で勉強する人が増え、席が全てうまってしまい、勉強ができません。なので、浦佐駅の中などに勉強スペースを設置してほしいです。

情報高校の人など、電車を待っている時間に待合室で勉強している人をよく見かけます。もし設置していただければ、特に学生はたくさん利用するのではないかと思います。ぜひ前向きに検討をしていただきたいと思います。

(令和3年11月28日)

【お返事】

浦佐駅は上越新幹線・上越線の停車駅であり、通学、通勤、観光、通院などのために、様々な人が利用しています。

駅の構内は、電車を利用する人のための待合室や、観光客のための観光案内所がありますが、いずれも学習をするための施設ではないため、学習専用スペースを設置することは難しいと考えています。

学習をする場合は、基本的に各公民館や図書館などの教育施設を利用していただくこととなりますが、ご意見をいただきましたとおり、テスト前はどの施設も大変混雑しています。できるだけ多くの方にご利用いただけるよう、利用者が多い場合は、南魚沼市図書館では多目的室を、大和公民館はで利用状況によって研修室等を学習室として開放することが可能です。利用者で混雑している場合は、事務員に利用可能な施設をご確認ください。

(担当：企画政策課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇新ごみ処理施設の設置場所について

【ご意見・ご提案など】

新ごみ処理施設の建設について、設置場所が市民の賛否両論の中で決定されず、数年経過しているようですが、さらに計画も見直しにより、予算が多額になると聞いています。設置するには、自然条件のほか、いろいろあると思いますが、旧国道253号付近にある市の所有地を使用すれば、経費も少なく、山の中ですので、条件は良いと思います。近くには柵形山最終処分場もあります。

一日も早く進め、財政健全化を願いたいものです。

(令和3年11月29日)

【お返事】

ご提案いただきました旧国道253号付近の市の所有地（野世ヶ原地内と思われまます）は、以前に市でも、新ごみ処理施設の建設が可能かどうか、検討を行いました。しかし、当該地は大半が傾斜地であり、土地の造成に多額の費用が発生することから、建設の条件に当てはまらず、当該地を建設候補地から除外した経緯があります。

また、令和3年3月に、これまでの2市1町で1施設を整備する方針を改め、2市1町の圏域内に2施設（南魚沼市と湯沢町に1施設、魚沼市に1施設）をそれぞれ整備することとなりました。これにより、ごみの収集範囲が狭くなったことも踏まえ、ご提案いただいた市有地とは別の場所での建設を検討しています。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

新ごみ処理施設整備事業は、1市1町の住民が大きな関心を持つ事業であります。できる限り早く建設候補地が決められるよう進め、新しいごみ処理施設の建設とともに、市の課題や構想、エネルギーの有効活用による地域活性化策も同時に検討してまいります。

(担当：新ごみ処理施設整備室)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇カラス・鳩の糞害について

【ご意見・ご提案など】

夕方になると、六日町年金事務所の屋上にカラスが並んでとまっています。暗くなると六日町駅のケーブルに並んで夜を過ごしているようです。そのため、線路上やホームには糞が散乱し、臭い、汚いで、乗降客は糞を避けて移動しているのが現状です。また、観光で六日町駅を利用する方は、旅行鞆が大きいし重いので、エレベーターを利用すると思いますが、ちょうど降りたホームが糞だらけでは、がっかりするのではないのでしょうか。簡単な、とりあえずの解決策は、農家が畑を鳥類から守るために行っているテグスを貼って防鳥する方法です。とりあえず山に帰ってもらい、山は鳥たちの糞で栄養とする循環型社会にしましょう。

(令和3年11月29日)

【お返事】

六日町駅周辺のカラスの集団については、有効な対策がなく、市としても対応に苦慮しているところです。

カラスは「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」で保護され、捕獲は基本的には禁止されています。ただし、生活環境などの被害がある場合は、有害鳥獣駆除の許可に基づく捕獲が認められていることから、状況によって、猟友会の協力を得ながら駆除を実施しています。

しかし、市街地では安全確保の観点から猟銃の使用ができないため、効果的な捕獲をすることが極めて困難です。このため、市街地では光や音を使用した「追い払い」を行っていますが、効果が一時的である場合や、移動先で同じような被害が発生することが考えられます。

六日町駅周辺では、電線に集結することが多いため、電力会社にカラス避け対策を要請し、JRには糞の適切な清掃をお願いしています。

市の対応としましては、引き続き必要に応じて、光による「追い払い」の実施を継続してまいります。

(担当：環境交通課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇塩沢駅裏の景観について

【ご意見・ご提案など】

電車に乗っていると、鉄道マニアや観光客と見られる皆さんは、一眼レフカメラやスマホカメラで車窓から風景を撮っています。

私も通勤で電車を利用しますが、塩沢駅裏は雑草が伸び、見え隠れしていますが、残土・解体物（木材含む）が積み上げられています。

私としては、廃材置き場にしか見えません。観光圏として、建設現場が建てるような塀を建てていただく指導が欲しいです。

（令和3年11月29日）

【お返事】

塩沢駅は、南魚沼市に観光で訪れた人にとって玄関口となる施設であり、平成24年に駅舎を牧之通りの雁木の街並みにあわせた外観に改築しています。しかし、駅裏の整備は行っていませんでした。

塩沢駅裏に見える場所は、地元事業者が廃材置き場として使用している場所です。フェンスの設置は難しいと考えますが、駅周辺の景観への配慮を事業者に要望するなど、対応を検討してまいります。

（担当：企画政策課）

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇水道水がまずい

【ご意見・ご提案など】

市の水道水は料金が高く、まずくて飲めません。いつも過熱して白湯を飲んでいますが、それでも飲料水を買って飲んでいきます。

処理場近くの住人の方は、ヘドロの臭いで近づけないという声を聞きます。水道施設と下水道施設が一体となっていることにより、弊害はありませんか？水道水がまずいのは、私だけでしょうか？手洗い陶器にはピンクのカビが発生します。水道料金に見合った飲み水を提供してください。

(令和3年11月29日)

【お返事】

「水道水がまずい」と感じる主な原因は、水道水に添加されている塩素の臭いが影響していると思われれます。この塩素は、大腸菌や細菌などに水道水が汚染されないように、法律で一定濃度以上の添加が定められています。水温と個人の嗅覚によっては、口に含んだ時に気になる方も多いと思いますが、安全に水道水を使用していただくための大切な処置になりますので、ご理解をいただきたいと思えます。

また、ご意見にありました「ピンクのカビ」ですが、空気中に存在している細菌やカビが、手洗い陶器に繁殖して着色したもので、水道水が直接の原因ではないと思われれます。これらの雑菌は高温多湿を好み、洗面所などの水まわりの設備に発生しやすいようです。対策としては、乾燥に弱いようなので、風通しを良くして、殺菌効果のある洗剤で洗浄すると改善がみられるようです。

「水道施設と下水道施設が一体となっている弊害」につきましては、市の上水道と下水道施設の建物は、各々別の場所に建設されており、一体の施設ではありません。また、各家庭に水を届ける水道管は、下水道管と同じ道路内に設置されていますが、それぞれ水密性の高い管を使用し、深さを変え、間隔を空けて布設しています。水道水が下水道の影響を受け、

へドロのような臭いが移ることはありません。

ご家庭の蛇口から出る水が臭いなど異常がある場合は、水道課職員が水の状態を確認し、必要な水質検査を実施しています。異常を感じる場合は、水道課までお問い合わせください。

「高い水道料金」という件につきましては、ご意見のとおり、新潟県内の市町村で最も高い一般家庭用の水道料金になっています。これは、畔地浄水場などの施設に多額の投資をしてきましたが、水の需要が想定したように増えなかったことに加え、維持管理費の削減が難しいことなどが原因となっています。また、「基本料金が10立方メートルまで一律」で、使用量が少ない方には割高感が大きいなど、現行の水道料金に多くの方が疑問を感じているようです。そのため、現在、料金体系の見直しの検討を進めています。詳しい内容につきましては、市報「みなみ魚沼」の令和3年11月1日号でお知らせをしていますので、ご覧いただきたいと思います。

これからも、安全な水の供給に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

(担当：水道課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇新ごみ処理施設の方針変更の経緯

【ご意見・ご提案など】

緊急時も含め、リスク分散には賛成ですが、今の場所での建設費は倍掛かります。新しい仕組みで燃焼する、期待できる性能ですか？どんな内容の施設ができるのかは知らされていません。環境に配慮している性能が出せる内容ですか？

ごみ処理場だけでなく、煙突から煙を上げている施設がたくさんありますが、その民間施設の焼却場はダイオキシン類の発生はないのですか？

化石燃料を減らすため、運搬車を取り上げていますが、処理施設のごみを燃焼させているのは重油ではないですか？

新ごみ処理施設になると、どれくらい脱炭素値が得られますか？教えてください。

(令和3年11月29日)

【お返事】

①緊急時を含め、リスク分散には賛成ですが、今の場所での建設費は倍掛かります。新しい仕組みで燃焼する、期待できる性能ですか？どんな内容の施設が出来るかは知らされていません。環境に配慮している性能が出せる内容ですか？

新ごみ処理施設の燃焼方式はストーカ式を考えています。ストーカ式は構造がシンプルなため、メンテナンスが容易で維持費も安価であり、全国で8割以上のごみ処理施設で採用している方式です。また、現可燃ごみ処理施設ではごみの焼却燃料としてLPガスを使用していますが、新ごみ処理施設では運転開始時のみ、重油等の補助燃料を使用し、通常運転時には補助燃料は使用しません。このため現可燃ごみ処理施設と比べて、新ごみ処理施設では大幅な二酸化炭素の削減が期待できます。

②ごみ処理場だけでなく、煙突から煙をあげている施設が沢山ありますが、その民間施設の焼却場はダイオキシン類の発生はないのですか？

民間のごみ処理施設とは、産業廃棄物の処理施設のことと
思われます。産業廃棄物処理施設でもダイオキシン類は発生
しますが、一般廃棄物処理施設と同様にダイオキシン類対策
特別措置法により排出基準値が設けられているため、各事業
者が適正な管理運営を行っています。

③化石燃料を減らすため、運搬車を取り上げていますが、
処理施設のごみを燃焼させているのは重油ではないですか？
新ごみ施設になるとどれくらい脱炭素値が得られますか？教
えて下さい。

①でお答えしたとおり、現可燃ごみ処理施設の燃料はLP
ガスを使用しています。新ごみ処理施設では化石燃料はほと
んど使用しないため、現可燃ごみ処理施設で使用している燃
料（LPガス、年間約600トン）が不要となり、二酸化炭
素の排出量を年間で約1,800トン削減できるものと考えて
います。

このほか、新ごみ処理施設整備では全国の先進的事例を検
証し、安全安心の施設の構築はもとより、環境への影響や、
運営費用についても、より良い施設となるよう努力してまい
ります。

（担当：新ごみ処理施設整備室）
問合せ：秘書広報課 ☎773-6658

◇天然温泉を利用した温泉施設の設置を

【ご意見・ご提案など】

「心も身体もポカポカに」をモットーに天然温泉を使用し、バラエティ豊かなお風呂を楽しめる施設を作って欲しいです。
子どもから大人まで楽しめる施設を市民のために作っていただくようお願いいたします。

(令和3年11月30日)

【お返事】

南魚沼市には、六日町温泉をはじめ多くの温泉があり、市内のさまざまな温泉施設を利用して楽しんでいただきたいと考えています。

しかしながら、温泉施設を新たに整備するなどの予定はありません。市で温泉施設を設置することは、民間の温泉施設の営業に影響を与える可能性があると考えているためです。ご理解いただきますようお願いいたします。

(担当：企画政策課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇文化的施設が少ない

【ご意見・ご提案など】

観光客相手ではない、市民のための小さな文化スペース

- ・常に誰かの、何かの展示がされていたり
- ・家より少し大きめの画面でDVDを上映したり
- ・家より少し良いスピーカーで音楽鑑賞したり
- ・演奏、ダンス、踊り、演劇、コント、パフォーマンス等
収容人数50人程度の小発表可能なスペース

欲を言えば、免許返納の年配者や、親の車を頼らなくても
良い子どもたちが利用できる交通の便が良いこと。

(巡回バス等で、公共交通機関で利用できるような)

(令和3年11月30日)

【お返事】

市の文化施設や図書館では、市内の子どもたちや各分野で活躍されている市民の作品の積極的な展示に努めています。

例えば、池田記念美術館では、八海山夢展、八色の森の美術展、子ども絵画展を、トミオカホワイト美術館では、市民カメラマンによる写真展や県展で入選した市民の作品展を、図書館の展示コーナーでは、市民による絵画展や写真展をはじめ、環境省や国土交通省など公的機関のパネル展示などを実施しています。いずれの施設も市民の作品発表の場としてギャラリーの貸出しを行っていますので、利用される場合はご相談いただければと思います。どの施設もJRの駅やバス停の近くに位置しており、市民のみならず観光客にも楽しんでいただける場所にあります。

また、図書館では、プラチナ世代（高齢者）、大人、子ども向けのDVD上映会を定期的に行っています。大和公民館に併設するコミュニティホールさわらび（392席）では、市内愛好者団体による歌唱、演奏、演劇、踊り、ダンスなどの発表会が随時開催されており、市民の芸能活動の発表の場となっています。

今のところ、文化施設の新設は考えていませんが、市報や

市ウェブサイトを活用し、文化的な催事情報の発信に努めるとともに、既存の施設を活用しながら、市民が気軽に参加できる文化活動を推進してまいります。

（担当：社会教育課）

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇ A I のことを聞ける人の選出を

【ご意見・ご提案など】

A I の時代。高齢者等が気軽に直接聞ける人を町内で選出して欲しい。(町内にある会社等でも)

(令和 3 年 11 月 30 日)

【お返事】

市では、スマートフォン等のデジタル機器の操作方法を支援する人を各町内(行政区)から選出することは考えていません。また、今のところ市主催で、講習会を開催する予定もない状況です。

一方、国では、高齢者等が身近な場所で身近な人からデジタル活用を学べる講習会等を推進する「デジタル活用支援推進事業」を令和 3 年度から開始しています。主に携帯電話会社が、携帯電話ショップでスマホ教室などの講習会を行っている例があります。詳しくは、携帯電話ショップにお問い合わせいただければと思います。

(担当：社会教育課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇燃えるごみの日について

【ご意見・ご提案など】

燃えるごみの日は、週2回で良いのでは？

(令和3年11月30日)

【お返事】

南魚沼市における「もえるごみ」の収集は、週3回実施しており、各地区のごみ集積所の容量も収集回数に合わせて作られています。

しかし、最近では市民の皆さんのごみの分別に対する意識の変化や、今後国が計画しているリサイクル制度などにより、更なる分別の取組が進むと予想され、将来的にごみの量に合わせて収集回数の見直しが必要であると考えています。

今後も、より良い収集方法や収集回数を検討してまいります。

(担当：廃棄物対策課)

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658